

関西シニア会 会報

発行人 中村省二 海旅業界関西シニア会

〒540 大阪市中央区北浜東1-8 ダイナース ワールド トラベル 日本駐在事務所内

1996年3月7号

第7回海旅業界関西シニア会 総会開催ごあいさつ

新任ご挨拶

新会長

中村省二



会長交代ご挨拶

前会長

石丸賛治



シニア会メンバーの皆様

おそまきながら、新年おめでとうございます。度々耳にする言葉ながら、昨年は私共、関西に在住するものにとっては大変な一年でした。いまだ耐乏生活を続けていらっしゃる方もおいでと存じます。改めてお見舞いを申し上げます。

さて年も改まり、シニア会も発足以来七年を迎えることとなりました。誰かの言葉に「現代人生七十五年、生まれて二十五年間は人々のお世話になり、次の二十五年間で自立し、五十歳を過ぎてからは人々のお世話をする」とありましたが、この会の大半の方々は、私を含め人々のお世話をされる年代であろうかと推察いたします。

この度、第三代目の会長を仰せつかり、私自身力不足を感じております今日この頃ではございますが、人々へのお世話を目標に掲げると同時に、人々の手を出来るだけ借りず、自分達のことは自分達でを心掛けて、このシニア会の発展のため、又皆様に楽しんでいただける会に出来ますよう、最大の努力をする心算でおりますので、皆様方のご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

平成6年及び7年と二年に亘り会長の任を務めさせていただきましたが、果たして務め得たかと思えますと一抹の不安を感じます。関西国際空港開港、阪神大震災、希望、悲報、起伏の二年間でありました。このような大変な時期に、シニア会の運営に一生懸命努力を尽くしていただきました藤岡副会長、山田副会長、榎顧問、辻村事務局長、高山幹事、鬼窪幹事、須摩幹事、雌幹事、それに忘れてはならない松添名誉会長、皆様に大過なく務めをおえさせて頂きました事を心から感謝申し上げます。尚松添名誉会長を亡くしたことは、シニア会のみならず、旅行業界全体の多大な損失だと改めて痛感致しています。中村新会長をお迎えし、私同様、事務局及びお世話役の皆様、中村新会長にご支援をくださいますようお願い致します。海外旅行も上昇ムードです。震災復興も着実に進んでいます。シニア会ならではの行事、多いに期待し楽しみにしています。

総会報告

去る1月25日午後5時よりホテルグランヴィア大阪鳳凰の間に於て第7回の総会が開かれました

当日は44名の出席が予定されていましたが、数名の取消しがあり37名の出席と51通の委任状を戴き須摩氏の司会で開会、全ての講案は出席者全員の賛同を得て午後6時無事終了、引き続き恒例の新年懇親会を開催、同席に東京よりホテル日航東京専務の渡辺孝氏をゲストとして参加頂き、テーブルバイキング

の料理を賞味しながら歓談、宴たけなわの中、抽選会が行われ、過半数の方々が賞金、賞品を得て午後8時和気あいあいのうちに散会となりました。総会での議題は下記の通りとなりましたのでお知らせいたします。

1) 7年度行事報告

7年度は年初の震災で自粛ムードもあり重ねて不況下各社のリストラ等の影響も受け、会員各位も多忙を極め、行事への参加は低調でしたが、計画されたものは全て次の通り実施されました。

- ゴルフ：6月13日(火)能勢カントリーで、秋は10月16日(月)旅行先の白浜ビーチクラブで実施されました。
- 音楽会：8月6日(日)ザ・シンフォニーホールでスクリーンミュージックコンサートを楽しみました。
- グルメ昼食会：6月14日(水)梅田センタービル“リトルカーニバル梅田”にてシーフードグルメを満喫しました。
- 納涼ビアパーティー：8月4日(金)梅田ニューミュン北大使館にて30余名が参加盛況裏に行われました。
- 旅行会：10月15日(日)～16日(月)南紀白浜の旅を実施するも参加者が13名と少なく当初予定の貸切バスを取消し現地参加とし、翌日ゴルフ・観光に分かれてエンジョイされました。

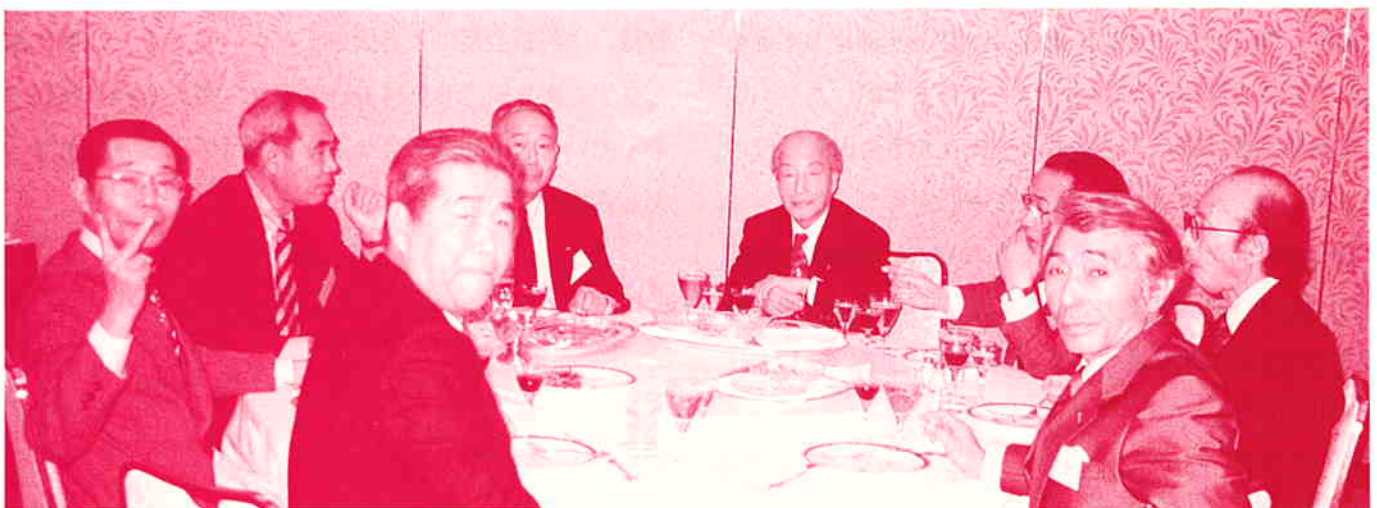
2) 平成7年度決算報告と監査報告

会計担当雌氏より決算報告書が提出され各項目に付き説明が行われ、その後福井監査役より監査報告として報告書の内容は正確に会計処理が行われているとの監査結果報告があり、承認された。

3) 会則の一部変更について

事務局辻村氏より当会会則には慶弔規定なく、会員の死去の際はその都度役員会に計り、香奠や生花、楯等を贈っていました。今後は明文化し慶弔規定を入れることを提案、出席者全員の承認を得ました。

会則第6章18条に「当会会員が死去された際は当会の名義で香奠として金壺万円也と生花又は楯をお供えすることとする」を加え現18条は19条に変更と致します。



4) 世話役の変更とご紹介

この度石丸会長、藤岡、山田両副会長は任期満了となり再任をお願いしましたが、諸々の事情にて退任されることとなりました。ここに在任中のご苦勞に深く感謝申し上げます。尚新任の新会長、副会長には次の各氏が選出されましたのでお知らせいたします。

新役員		前役員	
新会長	中村省二氏	前会長	石丸賛治氏
新副会長	田村治郎氏	前副会長	藤岡好子氏
新副会長		前副会長	山田晴義氏
兼監査役	福井安司氏		

又、次の各氏に本年度の幹事をお引受けいただきました。(アイウエオ順)

鬼窪重夫氏(留任)	西尾武氏(新任) 囲碁担当
須摩信雄氏(留任)	牧野宏氏(新任) ゴルフ担当
高山善明氏(留任) 音楽担当	雌次郎氏(留任) 会計担当

5) 平成8年度行事予定

当年度の行事としてゴルフは年3回くらい、音楽はセミクラシックとポピュラーなもので年2回くらい、旅行は海外旅行を春秋2回予定しております。その他納涼ビヤパーティー、囲碁教室、ハイキング等を考えております。後日担当幹事よりご案内させていただきますので奮ってご参加下さい。

魚釣・園芸・美術・カメラ(写真)の趣味を持っておられる方もおられますので是非同好会を作っては如何でしょうか。

6) 新規入会者のご紹介(入会日順)

平成7年8月以降入会者

山崎充氏	駿台ホテル観光専門学校
米田明夫氏	(株)エア・ランド
古川信夫氏	(株)日交観

平成8年1月以降入会者

嶋田治氏	元阪急交通社
上島正生氏	日本アジア航空
鎌田利春氏	(株)ケーエストラベル
中川勝博氏	関西通訳ガイド協会
北高氏	(株)秀和トラベル・サービス

以上8名の方が昨年8月以降に入会されましたのでよろしくお付き合いのほどお願い致します。



各部会報告

音楽部

音楽鑑賞会報告と今年後行事予定

幹事 高山 嘉明

平成7年8月6日(日)当日は超満員のザ・シンフォニーホールで関西フィルポップスオーケストラ、指揮小松長生による懐かしのスクリーンミュージックコンサートにメンバーの年配層11名(内同伴4名)が朝日放送ラジオ「メモリーオブユー」の司会でおなじみの小林大作の軽妙な司会のもと、参加者が青春時代彼と彼女と共に過ごしたシネマの数々「風と共に去りぬ」クラーク・ゲーブル・ビビアン・リー、「太陽がいっぱい」アランドロン、「シャレード」オードリー・ヘップバーン・ケーリー・グラントを思い出して関西フィルの美しいストリングス演奏に暑さを忘れて酔った夏の午後のひとときを満喫した。

平成8年の予定

昨年からは音楽部の限られた会員だけではなく会全員を対象とした企画に改めて肩の凝らない誰にでも楽しめる演奏会を選び年に1~2回企画することになり、昨年の鑑賞会の経験から今年前半の企画手始めとして下記の大阪フィルポップスコンサートを選びました。

日時：4月13日(土) 場所：ザ・シンフォニーホール (別途ご案内済み)

又初夏には 日時：7月7日(日)午後2時 場所：ザ・シンフォニーホール

A席 5,000円 B席 4,000円 C席 3,000円

「ウイーン・フォルクオーパー合唱団」

指揮・ピアノ/コンラート・アルトミュラー

曲目：お馴染みのオペレッタやミュージカルより名曲数々

を予定していますので後日お知らせします。なお音楽鑑賞会に関するご意見を是非音楽担当の幹事までお寄せください。

ゴルフ部

平成7年度活動報告

ゴルフ部幹事 須摩 信雄

第11回 日時：平成7年6月13日 場所：能勢カントリークラブ 参加人員：16名

絶好のゴルフ日和に恵まれ、参加者全員楽しく、そして愉快地に親睦を図りました。競技終了後懇親会に引き続き表彰式が行われました。主な入賞者は次のとおり

優勝 西岡喜久男氏 2位 河辺虔三氏 3位 岡本久雄氏

第12回 日時：平成7年10月16日 場所：白浜ビーチゴルフクラブ 参加人員：13名

恒例の秋季合同催事の一環として行われました。太平洋を眼下に見下ろす雄大なコースと南紀での黒潮料理に満喫、更に今回も榊さん・早瀬さんご夫妻の参加で楽しいコンペとなりました。特に表彰式はホテル内懇親会場で行われた為、大いに盛り上がりました。上位入賞者は次のとおり

優勝 箱崎善胤氏 2位 米田明夫氏 3位 牧野 宏氏

ゴルフ部会新幹事あいさつ

ゴルフ部新幹事 牧野 宏

この度、シニア会のゴルフ部の幹事を仰せつかりました日航ビジネスの牧野と申します。

総会の席でもご紹介させて頂きましたが、私はゴルフ歴は古く、20数年になりますがアベレージが110に限りなく近いことで「百獣の王」と呼ばれた時期がありましたが、最近10年では、パートナーに迷惑を掛けない100ゴルフです。

昔は、真夏のゴルフも、みぞれ混じりの中のゴルフも、誘われれば断りもせず、やってきましたが、やはり最近では歳のせい、夏は暑い、冬は寒いと季節を選んでするようになりました。

今年度のゴルフ部の活動計画については、今後事務局と協議しながら、決めていくこととなりますが、例年どおり、年間3~4回くらいは実施していきたいと思っております。土日祭日は、プレー費が割高となり、経済性を考えると出来るだけウィークデーに設定していきたいと思っております。ゴルフ場については、毎回同じところでは飽きますので、新たなゴルフ場を開拓していきたいと思っております。会員の皆様の中で、安くて、近くて、いいゴルフ場をご紹介頂ければ幸いです。今年度は、例の一泊ゴルフツアーに代えて、海外ツアーをやろうという企画もあるやに聞いておりますので、ご期待ください。最後に、ゴルフは楽しむと言う観点から、優勝だ、ベスグロだのコンペでは、実力者ばかりが勝って面白くないので、下手でも楽しめ、ギャンブル好きにも好まれるゴルフの賭として、「オリンピック」を提唱します。金、銀、銅のメダルの他にチップインのダイヤモンド、最後の鉄まであり、大変楽しい賭です。賭の内容については、紙面の制約があり、省略しますが、とにかく下手でもハンディー無しで戦える唯一のゴルフの楽しみ方です。

(日航ビジネス：06-244-7952)

●● 囲碁仲間を探しています！

幹事（囲碁担当） 西 尾 武

健全なアフター6を楽しみませんか？

牧野 宏氏（日航ビジネス）のご協力を得て、囲碁仲間同志の連絡場所を定めました。

少しでも囲碁に興味をお持ちの方は下記へご連絡願います。

なお、今後の運営方法についてのご意見などもお寄せいただけることを期待しています。

早い時期に集まる機会を設けてお知らせします。

囲碁仲間連絡場所：

〒550 大阪市西区土佐堀1-3-7 肥後橋シミズビル 11F

JTBワールド西日本気付

連絡係：西尾 武（JTBワールド西日本勤務）

TEL：06-449-0748

平成7年度 海旅業界関西シニア会 決算報告書

自 平成7年1月1日

至 平成7年12月末日

平成8年1月15日

作成者 雌 次 郎

右記内容監査の結果、正確に会計
処理が行われていることをご報告
します。

平成8年1月18日

監査役 福 井 安 司

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
パーティ費(総会)	466,481	入 会 金	6,000
部会活動補助金	83,310	年 会 費	472,000
通 信 費	116,430	寄 附 金	100,000
印 刷 費	108,231	災 害 援 助 金	216,000
消 耗 品 費	29,518	パーティ参加費収入	380,000
慶 弔 費	50,300	前 期 繰 越 金	271,945
災 害 援 助 金	210,000	受 取 利 息	434
雑 費	15,940		
計	1,080,210	計	1,446,379
次 期 繰 越 金	366,169		
合 計	1,446,379	合 計	1,446,379

会員便り

今は亡き松添元名誉会長を偲びつつ

中村省二

そもその出会いは確か昭和三十一年十一月、小生がパン・アメリカンの東京より大阪の支店に転勤になって来た時と記憶いたしております。当時の大阪支店は淀屋橋の近くの東京建物ビルにあり、スタッフは60才に手の届く好々爺、支店長のMr.Mckintoshiをはじめ、旅客の松添氏、貨物の名子氏、及び内部を小沢嬢という顔ぶれでした。

そこに旅客貨物両方のアシスタントとしてやって来たわけですが、当時としては高価なパン・アメリカンのカレンダーを配布する毎日で、おかげでみんな夜十時、十一時頃まで事務所で仕事をしておりました。チョンガーの小生としては、氏には公私共に散々とお世話になったことが今でも昨日の如く思い出されます。また午前、午後と毎日定まった様にみつ豆、あんみつを

付き合わされたものでした。

氏には後にJ.Cに紹介して戴き、知遇を広める手助けもして戴きました。あまりに長い期間の同僚関係ではありませんでしたが、その後ニューオリエント、富士海外旅行、最近ではMy Toursと会社の設立及び運営に励み多忙な日々を過ごされ、今の関西を支えておいでの方々の支持を受けて、幸せな一生を過ごされた松添先輩。

大阪に転勤して以来大変お世話になり、毎日でもあんみつを仏前にお持ちしたい気持ちでございます。

故人のご冥福を祈りつつ筆をおくことと致します。

私の茶飲み友達健康法

平井千代蔵

「顔は人生の年輪」と云われています。私自身も若く見られますがもう86歳です。「平井さんは若くお元気ですね。その健康法は」とよく聞かれます。しかし元気だから長生きするとは限りません。健康と寿命とは別問題です。併しそれまでは元気でいたいと思って、よく歩くこと、指を動かすこと、即ち台所仕事や朝早くcelloを弾くことを日課としております。それにもう1つの健康法は、「女性に関心を持つ」と云うことです。

120才で大往生を遂げられた泉重千代さんの長寿の秘訣は食生活の他「異性に関心を持つ」と云うことだったそうです。高鳴る胸のときめきは心と身体を若返らすそうです。そこで私も心を入れ替えて茶飲み友達を持つことに致しました。ガールフレンドと遊ぶと云ったら直ぐ変な関係を連想して「いやらしい」と云う方もあるかも知れませんが、私の場合は故小林一三翁が宝塚の生徒達に囲まれて目を細めて喜んでおられる様なものでそれを非難する人があればその人の嫉妬であり、車椅子に乗っている人を見下す健康人の奢りと同じでしょう。勿論女性に関心を持つと云っても私の場合はせいぜいお茶を飲んだり食事をしたり、コンサートに行く程度で、あくまで上半身だけの付き合いです。

それでも注意しなければならないことがあります。

1. 最後には自分自身を見失ってはいけないこと、
2. デートも人目を忍ぶ仲でなくガラス張りにして相手に迷惑が掛からない様にする、
3. 働いている人にはその職場を利用したり、雰囲気乱すことのない様にする、
4. 席を同じゅうすることで喜んでくれる相手を選ぶこと、
5. 費用は必ずこちらが負担することです。

年寄りが三人寄れば病気の話になりますが、女三人寄ればかましい。従って出来るだけ一対一を避けて複数の方が望ましいと思います。又、線香花火的なものでなく家族ぐるみの長いつきあいが健康にいい様です。又若い女性の場合は夜遅くならない様にして無事帰宅されたかどうかお母さんに電話して確かめることが必要です。尚もう一つの健康法は女性に限らず人に喜ばれることをしてあげることです。何か頼まれれば直ぐNoと云わずYesと云える様に努力してあげることが大切かと思えます。

とに角寝覚めの悪いことはしないことです。私もあと僅かな余命、おしゃれでもして前向きに清く正しく明るく過ごしたいと思っておりますが如何でしょうか。

六甲山を友として

高山 嘉明

昭和51年1月15日伊丹空港へ着陸するJALの機内から眺めた六甲山は何の特長もない山波で、丘陵程度の山系の印象しかなく登ってみたいと言う欲望が湧かないまま関西での仕事と生活になじむことに専念するためしばらくの間は唯眺めるだけであった。

19年後の今日私にとっての六甲山は欠くことの出来ない友となり四季折々の変化に富んだ自然を満喫させてくれる憩いの場になっています。六甲のおいしい水は花崗岩によって磨かれ灘の銘酒やミネラルウォーターとして全国に知られる一方、その花崗岩の風化、阪神風水害の土石流や記憶も生々しい震災の国道2号線沿いの地域に大きな被害をもたらした地盤も同じ岩でいわゆる双刃の剣となっています。今は山肌が各所で地震の爪痕で崩れ痛々しい感じです。早く緑に覆われるよう願っている毎日です。

六甲山系のおおらかな姿からは想像しがたいのですが、住宅地から登山道に500mも入り込むとそこはもう別世界で自然の真っ只中に身を置くこととなり、水の音、風の音、鳥のさえずりのアンサンブルの世界になり色彩は春から初夏の新緑と桜やつつじの花の色、夏の新緑、秋の錦、冬の樹氷、霧氷に赤い椿と千変万化の美しさ、須磨アルプスやロックガーデンの万物相の奇岩の数々、山歩きの人にしか知られていない大小様々な名滝が急峻な谷を駆け降りて、虹を描いています。

山道の名称にはトトヤ道（魚）、アイスロード（氷）、カスケードバレー（小滝）、アゴニー坂（顎と膝）、シュラインロード（神社）、トウエレライクロス、と一寸バタ臭いユニークなものが多くついていて楽しくなります。

最近一寸残念なのは砂防ダムが増えたため景観と共に生態系も変わってきてしまい、特に保存すべき多くの湿原が砂漠化してしまったことです。

山歩きは最も安上りの運動で走るより自然の良い空気の中を森林浴をしながら歩くことは医学的にも認められております。しかも阪急神戸線と今津線の駅を降りれば登山口は直ぐそこにあります。シニア会の皆さんも六甲山の自然にじかに触れて四季の変化を楽しみながら健康維持にも役立ててください。3時間、5時間、7時間と自分の体力と脚力に合わせてトレッキングシューズ1つで気軽に歩けます。そして可能ならば全山56km約15時間に挑戦してみませんか。

私は過去5回挑戦し3回完走できました。75歳の大先輩も完走していますので私らはまだまだ雛の部類です。今年の正月2日六甲山頂で一面の銀世界と冬の太陽に輝く大阪湾の美しさを眺めながら大きく深呼吸をしました。これからも天候の良い休日には六甲山歩きを続けて行きたいと思います。

神戸ジャズ・ストリート

石原 友雄（元 日通航空）

日本のジャズは神戸が発祥の地と云われています。毎年10月初旬の土・日曜の2日間、神戸の北野界隈のジャズライブの店、ホテル、学校、教会などのスペースを借り切って演奏会場となります。その数14~15ヶ所。ファンはバッジ（一日券、二日券）を購入し、それを胸に付けていればどの会場も入場できます。演奏されるジャズはディキシーランドを始めとしてスウィングジャズが主で肩の凝るような前衛的なものは敬遠されています。プレイヤーは関西を主として日本全国はもとよりアメリカ、オーストラリア、オランダ、スウェーデン等海外のアマチュア、プロが入り交じって競演し極めて国際的な楽しいムードです。

会場ではアルコール類も安く販売され、水割り片手に白髪が目立つカップルがスウィング・ジャズを楽しんでいる姿が目立つようになりました。

第1回目は1982年で今年は15回目になります。海外の各国、各都市で同じようなコンサートが開かれています。オランダのブレダ（BREDH）と云う町では神戸と同じく15年も続いており、今年はそのブレダからの参加も決まっているとのこと。今年も10月の初旬開催が決まっており、今から楽しみにしています。余り宣伝はしませんが（固定ファンが居ますので）1~2ヶ月前頃から新聞、チケットピアあたりでチェックされれば、バッジの事前購入も可能です。

小生もジャズを聴いて45年、いまだに水割り片手にスウィングジャズを楽しんでいます。現役時代機内放送で良いジャズが聴けるエアラインに乗るのが楽しみでした。例えば昔のPAA、NWA、SAS等が楽しませてくれました。ジャズはリラックス出来ますよ。

私達の夢とユニフォーム

榎 重 信

先日旅行関係の雑誌に「少年よ大志を抱け」の表題で旅行業者の経営者自身が夢を持たなければ増大を続ける旅行者に対処する若者達に夢を与えることが出来ず、大旅行時代を乗り切れないと書かれていた。元来人々が持つ夢には様々なものがあり、この夢の実現のための努力が人間の進歩に繋がっていることに留意されての発言と推察する。

ここに云う私達とは元B Aの福井氏のことで、彼との付き合いはほぼ半世紀にもなる。私達2人は戦後の混乱期、英語の習得のため一時奈良の駐留軍に勤め同じ寮で夜食代わりに飯ごうで飯を炊き、塩をぶっ掛けて食べ、休日になると一日中アメリカ映画を見て歩いた仲。現在何か会合があったとき二人の間では昔話に花を咲かすことが多い。私達には不思議と二人に共通の夢を持っていた。と言うのはその後私達は東京に移り住み都会生活を送る機会を得たが、この頃はあたかも外国の航空会社が東京に事務所を開設し始めた時代で、たまたま有楽町を歩行中の小生の視覚の中に飛び込んできたのが航空会社に勤務する職員のユニフォーム姿(後刻この人はフィリピン航空、ノースウエスト、キャセイ航空におられた故可児氏と判明)、その彼の恰好よさが私を捕え、このユニフォームの着用を将来の夢

とし、その実現のため旅行代理店に入社、昭和28年にやっとNWAのユニフォームを着用する身分となった。一方福井氏の場合は小生と多少異なり、小生のユニフォーム姿が彼の心を捕え、後日晴れてB Aのユニフォームを着用されることとなった。この様に私達に将来の夢を持たせたのはユニフォームで当時NWAのそれはアメリカ空軍のスタイルで空色掛かった霜降りの生地で金ボタン、又背中にはベルトがあり脇にひだがありモモンガーのようなもの、BOACは濃紺でオリジナルな金ボタンの付いた英国スタイルのもの。結局2人は服装の恰好よさに夢を託し生涯の仕事場を航空会社としたのである。

今私共は年齢を重ねユニフォームを着ることや持つ夢も少なくなったが、それでも福井氏は当時のBOACの金ボタンを利用した特注のブレザーを愛用されており、別の夢に向かって前進されているように見受けられる。又現在でも女性がスチュワーデスやカウンターの職員に憧れ努力していることから、会社においても若い人々を含め全ての人たちが持つ夢を実現させることが出来るような環境を作ることが必要ではなかろうか。

事務局だより

事務局 辻 村 脩

平成7年度は阪神大震災により、当会会員の方々の中でも被災し家を失ったり怪我をされた方親族を失った方等関西在住の方の大多数はそれなりに被害を受けられ、何かと心痛の多かったことと思います。又7月には名誉会長松添壮氏が9月には町田俊郎氏が他界され会友として誠に残念なことと心からご冥福をお祈り申し上げます。

この様な状況下でありながらも当会の運営が滞りなくスムーズに行われましたことは、石丸会長始め幹事諸兄のご協力によるものであり、加えて榎顧問の絶大なご支援が得られたことによるものでここに各位に厚く

御礼申し上げる次第です。

平成8年度は円高も収まり業績回復も予想されており、又我々業界も4月より新旅行業法が実施され見通しも明るさが見えてきたようです。当会も8年度中村新会長を迎え、幹事も現在の4名に加え、新たに牧野氏、西尾氏が加わって頂け、より楽しいイベントや勉強会等を企画したいと思っておりますので、多数の方々に参加出来るようなものについてのご意見ご希望をどしどしお寄せ下さい。また会員便りへの皆様の記事もお待ちしております。